

令和〇年度安全計画【事業所名：〇〇〇〇】

◎安全点検

(1) 施設・設備・施設外環境（散歩コースや緊

月	4月	
重点点検箇所		
月	10月	
重点点検箇所		

【記載項目例】

以下を参考に、各月の重点点検箇所を設定してください。

- ①施設：非常口周辺，屋根，廊下，フェンス，門，内扉，排水路，避難経路，緊急連絡先等の確認
- ②設備：防火設備点検，災害用備品・医療用備品の使用期限の確認，暖房器具点検・使用方法の確認等
- ③施設外環境：緊急避難先の経路の見直し，事業所外での活動先の確認・下見等※

※ 事業所外での活動（散歩など）を行っている場合は，定期的の下見をするなど，危険箇所について職員間で共有してください。

(2) マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
重大事故マニュアル	(例) 平成 27 年 10 月 1 日	令和 5 年 10 月 1 日	掲示：玄関，管理：事務室
<input type="checkbox"/> 午睡	年 月 日	年 月 日	
<input type="checkbox"/> 食事	年 月 日	年 月 日	
<input type="checkbox"/> プール・水遊び	年 月 日	年 月 日	
<input type="checkbox"/> 園外活動	年 月 日	年 月 日	
<input type="checkbox"/> バス送迎（※実施している場合のみ）	年 月 日	年 月 日	
<input type="checkbox"/> 降雪（※必要に応じて策定）	年 月 日	年 月 日	
災害時マニュアル	年 月 日	年 月 日	
119 番対応時マニュアル	年 月 日	年 月 日	
救急対応時マニュアル	年 月 日	年 月 日	
不審者対応時マニュアル	年 月 日	年 月 日	

マニュアルは可視化し，全職員に共有できるように，掲示・管理場所について周知してください。
各マニュアルの内容については，変更が生じた場合も含め定期的に見直しを行い，必要に応じて修正等の措置を講じてください。

児童の発達や能力に応じた方法で、児童自身が事業所の生活における安全や危険を認識し、災害や事故発生時の約束事や行動の仕方について理解させるよう努めてください。

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1) 児童への安全指導（事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
乳児・1歳以上 3歳未満児	(例)・事業所での活動中における事故防止	・熱中症対策	・事業所での活動中における事故防止 ・暖房器具における事故防止	・暖房器具による事故防止 ・凍結等による事故防止
3歳以上児	・事業所での活動中における事故防止	・熱中症対策	・事業所での活動中における事故防止 ・暖房器具における事故防止	・暖房器具による事故防止 ・凍結等による事故防止

(2) 保護者への説明・共有

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
(例)・安全計画及び安全に関する取組の内容について、事業所入口に掲示し、周知を図る。 ・ホームページを活用し、取組内容の周知を図るとともに、児童が安全に係るルール・マナー等を家庭で学ぶ機会を確保するよう保護者に依頼する。	・安全計画及び安全に関する取組の内容について、事業所入口に掲示し、周知を図る。 ・ホームページを活用し、取組内容の周知を図る。	・安全計画及び安全に関する取組の内容について、事業所入口に掲示し、周知を図る。 ・ホームページを活用し、取組内容の周知を図るとともに、児童が安全に係るルール・マナー等を家庭で学ぶ機会を確保するよう保護者に依頼する。	・安全計画及び安全に関する取組の内容について、事業所入口に掲示し、周知を図る。 ・ホームページを活用し、取組内容の周知を図る。

訓練内容はあらゆる災害・事故等に備えるものとし、偏りのないようにしてください。
 また、消火器等の消防設備の使用法や場所等については、あらかじめ全職員に周知してください。
 なお、下記は一例です。実施内容や頻度は各事業所で設定してください。

◎訓練・研修

(1) 訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
避難 訓練等 ※1	(例)・避難訓練 (火災想定)					
その他 ※2	・送迎用バスにおけ る見落としの防止		・不審者(外部侵入 者)対応		・119番通報対応	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
避難 訓練等 ※1	・避難訓練 (地震想定)				・避難訓練 (いっせい防災訓練)	
その他 ※2			・救急対応(心肺蘇生 法, AEDの使用等)			

※1 「避難訓練等」・・・水戸市指定通所支援事業等基準条例(令和2年3月30日条例第9号)に基づき定期的に実施する避難、救出訓練

※2 「その他」・・・「避難訓練等」以外の119番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎バスにおける見落とし防止等

(2) 訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	
(例) 不審者(外部侵入者)対応	(例) 管理者, 児童発達支援管理責任者
(例) 119番通報対応	(例) 管理者, 児童発達支援管理責任者

上記(1)のうち、一部の職員が参加する訓練がある場合は記載してください。なお、訓練結果を職員全体に周知し、参加していない職員にも共有してください。

(3) 職員への研修・講習（事業所内実施・外部実施を明記）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
(例)・【外部】〇〇研修 ・【内部】〇〇研修	・【外部】〇〇研修 ・【内部】〇〇研修	・【外部】〇〇研修 ・【内部】〇〇研修	・【外部】〇〇研修 ・【内部】〇〇研修

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団

事業所内・外で実施する安全に係る研修・訓練等について記載してください。なお、外部で受けた研修・訓練等は、必ず事業所内でも研修・訓練等を行い、職員間で共有してください（(4)も同様。）。

◎再発防止策の徹底（ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等）

(例)

- ・ヒヤリハット事例について職員会議で共有し、再発防止策について検討する。

事業所内に限らず、送迎時などにおけるヒヤリハット事例について、細かく記録し、再発防止策を徹底してください。

◎その他の安全確保に向けた取組（地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等）

(例)

- ・利用予定の児童が事業所に来所せず、欠席の連絡がない場合、保護者に電話し、出欠確認をする。また、児童が欠席する場合は、必ず欠席の連絡を入れるよう保護者に伝える。

安全計画に記載された事項の他に、事業所で行っている安全確保に向けた取組について記載してください。